

安西安周 あんしあんしゅう 漢方醫、醫史學者。明治二十二年十一月一日栃木縣生乳（二八九一）。明治四十五年醫師國家試験合格、東京帝國大學醫學部皮膚病梅毒學選科卒。大正十五年淺田流漢方研修、昭和二十五年漢方醫開業。戰後日本醫史學會理事、日本醫學新報社囑託。

著書、『漢方の意義と新食養法』（昭和九年四月）二十八日春陽堂「實

驗漢方醫學叢書・食養編」（昭和十七年十月）

日龍吟社）、『漢法の臨床と処方』（昭和二十四年九月）（白南江堂）

等。

